

立正大学哲学会

2025 年度、冬の大会

日時 2026年2月9日（月）10時～

場所 立正大学品川キャンパス 9B23 教室（9号館地下2

10時～ 修士論文・卒業論文報告会

13時30分～ 研究報告

穂積悠一郎氏「フーコーにおける系譜学と自己認識」

新井 潤氏「生きられる哲学の原理 西田の純粹経験における二元性の位置付け」

15時～18時～ シンポジウム

「木村史人著『チンパンジーは、なぜ「教え」ないのか』をめぐって」

著者 木村史人氏（立正大学准教授）

提題 野矢茂樹氏（東京大学名誉教授）

湯浅正彦氏（立正大学教授・本会会长）

※来聴歓迎 入退室自由 学外の方もご参加いただけます。

お問合せ先：立正大学文学部事務室（03-3492-8791）

立正大学文学部哲学科共催。〈 <https://www.facebook.com/risphilo/> 〉